

研究課題名	手関節尺側部障害に対する尺骨短縮骨切り術の骨癒合を向上させる手術手技の検討
研究期間	2025 年 9 月 18 日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	2021 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の間に広島大学病院整形外科で理学所見、画像所見から手関節尺側部障害（尺骨突き上げ症候群、TFCC 損傷、橈骨遠位端変形治癒骨折）と診断され、骨切りガイドを用いたステップカット尺骨短縮骨切術を行った患者さん
研究の目的・方法	研究目的：手関節尺側部痛に対する尺骨短縮骨切り術における骨癒合に有用な手術手技明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用し、術前計画と術後を比較して骨切りの正確さおよび骨癒合の強さを検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果等
利用または提供を開始する予定日	2025 年 9 月 18 日（本学における実施許可日）
個人情報の保護	試料・情報は研究に使用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	広島大学病院 未来医療センター 担当者：兒玉 祥 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5 2 3 3
--	--